

福崎町第2次すこやかヘルスプラン策定支援業務 仕様書

1 業務名

「福崎町第2次すこやかヘルスプラン策定支援委託」とする。

2 業務目的

本業務は、町民が健康で安心して暮らせるまちづくりをめざし、令和3年度に策定された「福崎町すこやかヘルスプラン(第3次健康増進計画・第3次食育推進計画・第2次自殺対策計画)」の評価とともに、令和8年度からの第2次計画を策定することを目的とする。

3 業務期間

業務委託契約締結日から令和8年3月31日まで

4 業務内容

1) 地域の現状把握(関係資料・データの整理)

国・県・町の関係計画・資料、統計データ等を収集・整理し、健康を取り巻く社会情勢、新たな施策、町の現状と今後の動向などを概括する。

2) アンケート調査の実施

住民を対象としてアンケート調査を実施し、健康水準や健康づくりに関する意識・行動、今後の施策ニーズ等の把握を行う。

受託者は、町と協議の上、調査票の設計及び印刷を行うとともに発送用及び回収用封筒の作成、封入・封緘及びラベル貼り作業をおこなう。

宛名ラベルの作成、調査票の発送・回収は町が行う(アンケートの発送及び回収に係る郵送費については町が負担する)。

回収された調査票データおよび記述回答の入力を行い、単純集計ならびに計画策定に必要なクロス集計を実施し、グラフ作成等により報告書としてとりまとめる。その際、健康に関する実態及び意向として策定委員会やワーキンググループでの検討資料として、分析結果の概要版を合わせてとりまとめる。

【アンケートの概要】

データ件数	乳幼児・学童・中学生用アンケート	500件	
	保護者向け成人用アンケート	500件	
	成人用アンケート	600件	計1,600件程度
質問項目	基本データを含めA3両面4枚程度に収まる程度 (前回アンケートでは5歳児用84問 成人用68問)		
調査方法	乳幼児・学童・中学生及び保護者向けは、認定こども園、学校を通じて配布回収 成人は郵送法		

3) 現行計画の検証

現行の計画について、現状把握・分析及び評価を行う。

福崎町の提供するデータを用いた分析を行う。

2次計画策定に係る新たな社会動向について整理する。

4) 現状把握から課題抽出（重点領域の明確化）

次の内容に基づき、現状と課題の整理を行い、食生活や運動等の分野及びライフステージごとの健康課題を抽出する。

- ・ 福崎町の現行計画の検証結果
- ・ アンケート調査結果
- ・ 関係団体ヒヤリング内容

5) 重点課題・施策方針の明確化と計画骨子案の検討

町の総合計画をはじめ、その他計画との整合性をはかりながら、分野別ライフステージ別に重点施策目標を検討する。

6) 計画の策定

策定委員会での意見や調査結果、現状分析結果をもとに、事務局とのヒヤリングを重ねながら、実情に即した計画策定を行う。

- ①1)～4)の調査・分析にもとづく計画骨子案の作成
- ②計画素案の作成、とりまとめ
- ③計画内容の確定

7) 策定委員会の運営支援

- ・ 策定委員会開催予定 3～4回程度
- ・ 策定委員会へはオブザーバーとして出席し助言を行う。
- ・ 策定委員会の資料の作成を行い、会議終了後は速やかに議事録を提出する。

8) パブリックコメントの実施支援

3 成果品

- ①計画書(A4判、2色刷(表紙4色印刷)、100項程度、300部)
- ②計画書【概要版】(A4判、4色印刷、8項程度、7,000部)
- ③計画書電子データ(Wordまたはエクセル様式)
- ④ホームページ掲載用計画書データ(PDF)
- ⑤計画策定に関して作成した基礎資料データ(Wordまたはエクセル様式)

4 その他

- ①本業務で知り得た事項については、他に漏らしてはならない。また、福崎町個人情報保護条例に基づき、適正な個人情報の取り扱いを行うこと。
- ②今後、国や県の指針に変更等が生じた場合は、可能な限り適宜対応すること。
- ③仕様書に定めのない事項や疑義が生じた事項については、町と業務受託者は必要に応じ協議して定めるものとする。
- ④本業務には、専門的知識や計画化の技術が必要であるとともに、絶えず変化する社会情勢等を視野にいれた計画づくりと、先進市町村の情報等を吸収し、全国的視野で検討された計画づくりを考慮する必要があるため、受託者は市町村健康増進計画、食育推進計画等または類似する計画の策定実績を有していること。
- ⑤本件のすべての成果品に係る著作権・著作権等の権利は福崎町に帰属するものとする。